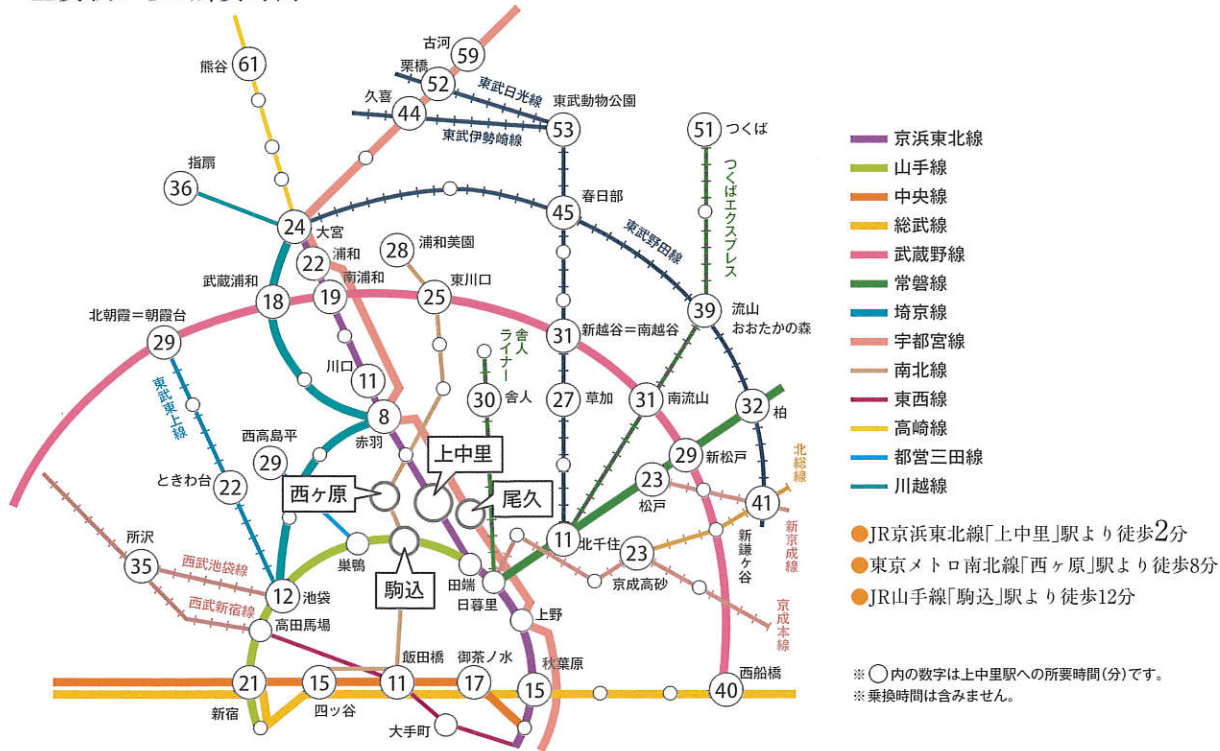


交通アクセス
Access

JR京浜東北線「上中里駅」から徒歩2分。
そのほか2つの駅からも徒歩10分前後と通学しやすい環境が自慢です。

●主要駅からの所要時間



●学園周辺



●閑静な住宅街の中にある
丘の上の校舎の周辺は、
いつも四季折々に変化を見せる
木々や草花があふれています。

瀧野川女子学園中学校

Takinogawa Girls' School

2018
SCHOOL PROSPECTUS



 瀧野川女子学園中学校

〒114-0016 東京都北区上中里1-27-7

TEL.03-3910-6315 FAX.03-3949-8839

(受付時間=平日8:00~17:00/土曜=8:00~16:00)

<http://www.takinogawa.ed.jp>

仕事の創造で 世界に貢献しよう！

*Contribute to the World
by Building Your Own Career*

デザイン思考
×
テクノロジー
×
起業家精神の育成

世界で活躍、貢献するための独自科目「創造性教育」を核に、実践的な国際教育、iPad ProとPencilを全校生徒が持つ、クラウドベースに全面移行した教育のICT化を実施しています。2016年度は、中高5年間の「創造性教育」の集大成として、高校2年生111名9チームが、ハワイ大学にて自ら企画開発したオリジナル商品を販売し、880ドルを売り上げ、現地の教育基金に寄付することに成功しました。





「自然との共生」「多様性への理解」「未知への挑戦」

Appreciate Nature, Understand Diversity, Challenge the Unknown



人を自由に
するための学問



人を自由に
解き放つ ICT

*Education to Broaden
Your Perspective.*



ICT Enhance Your Perspective.

知らないことを知り、わからなかったことが理解でき、できなかったことができるようになる。面白みに満ちた学びの先には、自分で考え、自分の判断で、自分から行動できる自由が待っています。

2020年の大学入試改革はもちろん、これからの社会で求められる人物像は、指示通りに動き、与えられた問題に正解できる人ではなく、自由な精神と思考で、新しい物事を創りだせる人だと、私たちは考えています。

創立以来、理想としてきたこのような学びを、私たちは最先端のICTの力で実現しました。伝える、伝わる、理解する、そして共に創り上げる。ICTによって、学びの空間は無限に広がります。

瀧野川の学習環境

Our Learning Environment

iPad Pro × Pencil × クラウドコンピューティング

A4サイズのiPad ProとApple Pencilを組み合わせると、ファイルに紙のノートと同じように書き込むことができます。授業前にクラウドで共有されるファイルに考えを書き込み、教室では互いに学び合うことで、理解を飛躍的に高めることができます。こうした授業の際に、今までの黒板では同時に40人が自由に書き込むことはできませんでしたが、クラウド上ではそれが簡単にできるのです。教員が一方的に話す受け身の授業とは異なり、皆で活発に議論しながら進む授業では、相手の考えを読み解く力と、相手に考えを伝える力がどんどん身についていきます。また、携帯ネットワークでつながっているため、学校の外でも同じ環境で学ぶことができます。学習進度は、ICT導入前に比べて最大で2倍に上がっています。私たちに、ICT化されていない教育に戻る選択肢はありません。



英語で話すのは本当に楽しい！ - そのための環境がここにあります

職員室にいつもいる5人のネイティブの先生と、休み時間のたびに話にくる生徒たち。聞こえてくるのは、授業のこと、クラブ活動のこと、今日のランチのことなど、様々な話題の英語です。授業中だけでなく学校生活の様々な場面で、英語で話す機会があります。英語アレルギーを起こさずに、「気持ちが伝わった!」という喜びを学習意欲につなげる環境が、使える英語力の育成につながっています。

瀧野川の教育

Our Educational Philosophy



|| 世界で活躍、世界に貢献しよう

生徒たちが社会へと踏み出す2020年代、どのような世の中になっているでしょうか？ 確実に予想できる人はいません。それでも、いくつかわかっていることがあります。それは、テクノロジーの更なる進歩によって、今以上に国境や文化を越えた世界になっていくこと。そして、半数以上の仕事はテクノロジーによって置き替わり、沢山の新しい仕事に置き換わった世界になっていくこと。この二つは、ほぼ確実にみられています。生徒一人ひとりが、そうした世界で、活躍、貢献で

きる人物になり、自分の思うような人生を手に入れるためには、創造性と起業家精神を育むことが重要だと私たちは考えています。もちろん、使える英語や、本物の実力を鍛えるICT化された最先端の教育は重要です。しかし、あらゆる職場で日々創造が求められる将来の世界では、胸の中にある思いを誰かに伝えられるアイデアや言葉などの形にしていく創造性と、それを新しい仕事へと結びつけ、仲間と実現していく起業家精神を持つことが、より重要になっていくと、私たちは考えています。

|| 新しい世界を創りだしていく女性を育てたい

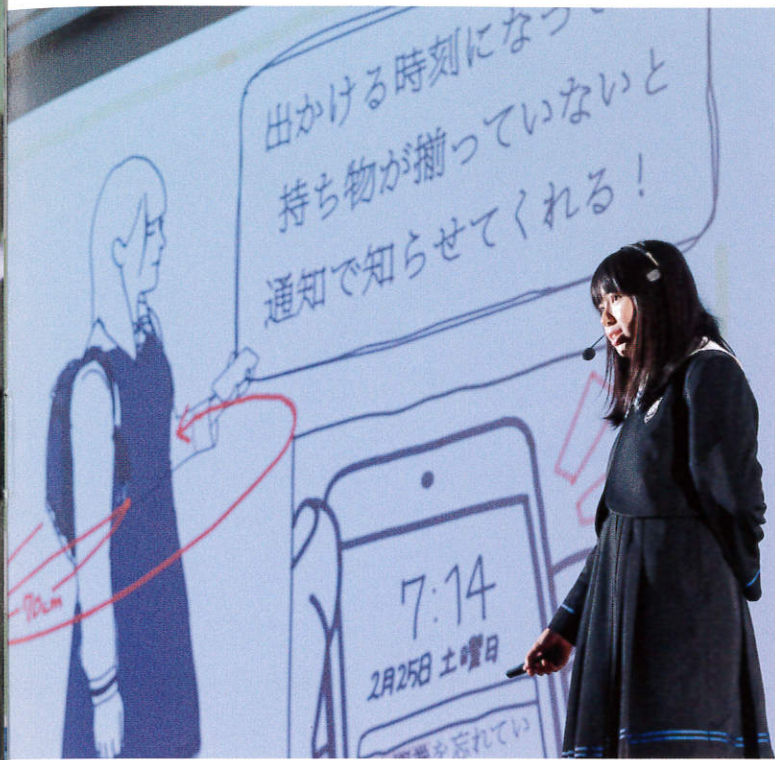
私たちの学校では、心も頭も柔軟で、吸収力に富んだ中高生のこの時期に、独自設置科目である中高5カ年に渡る「創造性教育」と中学の「情報」を中心に全科目が連携して、まだこの世に存在しない革新的な物を生み出すためのデザイン思考や、プログラミング、ロボットデザイン、事業化実習などをプロジェクト型アクティブラーニングで体験的に学んでいきます。5人のネイティブ教員が常駐し、英会話に加えて、様々な授業で行っている英語を道具として使うイマージョン教育など、日常的に英語を使う環境を整えたグローバル教育。姉妹校での語学研修、正規留学プログラム。

iPad Pro 12inchと Apple Pencilを全教員、全生徒が持ち、クラウドベースの最先端教育を行う全教科の授業。多感な時期に、耳学問ではなく、実際に大自然の中に身を置いて、人類最大のテーマである自然との共生を学ぶ、充実した校外学習。これらを通じて、世界で活躍、貢献するために必要なことを、皆で楽しみながら身につけていくのが、私たち瀧野川女子学園の教育です。世の中はこれまで以上に大きく変わっていきます。私たちが目指すのは、その新しい世界を創りだしていく女性を育てることです。





● 理想の街を創ろう



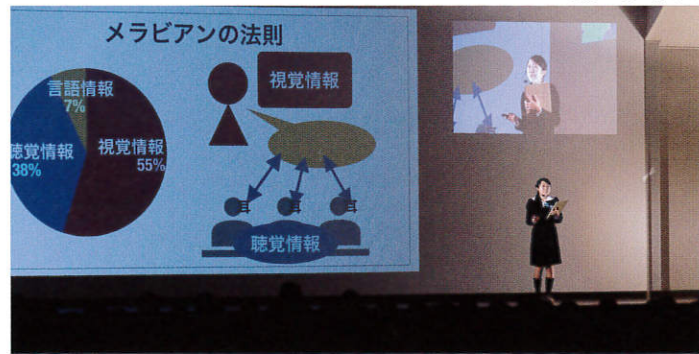
● 商品企画コンペティション



● 事業化実習



● Entertainment Robot Contest



● 中学卒業発表

瀧野川の創造性教育

Creativity in Education

中学1年

理想の街を創ろう

多くの人が欲しいのに、まだこの世に生まれていないもの。それを創り出す考え方が Design thinking (デザイン思考)。中学1年では、身近な街を題材に、理想の街を創りだします。チームでのブレインストーミング、フィールドワーク、インタビューを行い、理想を形にするためのジオラマを造り、広く世の中に伝えるために思いを形にします。

中学2年

Entertainment Robot Contest

近い将来、テクノロジーは、全ての人にとって便利で、楽しい道具になっていきます。中学から必修の「情報」と共に、ゲームプログラミングやスマートフォンのアプリを作り、エンターテインメントロボットコンテストに挑戦します。仲間と自由に発想してロボットを創り、観衆を最も喜ばせたチームが栄光に輝きます。2016年度には日本機械学会主催第19回ロボットグランプリで工学系の大学生チームを破り、準優勝に輝きました。

中学3年

中学卒業発表

「一年間何をしても良い」自分が本当に面白い、本当にすごいと思うことを徹底的に追求します。1年間追求した生徒たちの中にはオリジナリティと伝えたいことがあふれています。これを7分間のプレゼンテーションに込めて、全校生徒へと伝えます。20年を超えるこのプログラムを通じて、思いを伝え、世の中をより良いもの、エキサイティングなものへと変えていく力を身につけます。

高校1年

商品企画コンペティション

自分の「欲しい!」と世の中の人々の「欲しい!」そこをつなげて、近未来の夢の商品を考えだし、学内企画コンペに挑みます。世の中にはまだないけれど、手にした人々に「これが欲しかった!」と言わせてしまうような、ものを創り出す考え方が Design thinking (デザイン思考)。シリコンバレー生まれのこの考え方を体験的に学んでいきます。

高校2年

事業化実習

今まで学んだ全てを活かして、やりたいことを見つけて、仲間と共に個性と力を合わせて仕事を創りだします。仲間を募り、出資して、模擬会社を立ち上げ、あかつき祭りでデザイン思考を駆使したオリジナル商品を販売します。修学旅行では、ハワイ大学にて、さらに改良した商品でチャリティバザーを行います。2016年度は生徒111人9チームで880ドルを売り上げ、教育基金に全額寄付して地域社会に貢献しました。

創造性、起業家精神を育む

- 中学1年 理想の街を創ろう
- 中学2年 エンターテインメントロボットコンテスト
- 中学3年 中学卒業発表
- 高校1年 商品企画コンペティション
- 高校2年 事業化実習

豊かな心を育む

- British Hills 語学研修
- 奄美冒険旅行
- 伊勢歴史旅行
- British Hills 語学研修
- ハワイ諸島修学旅行

人生は冒険のようなもの

Life is an Adventure



奄美冒険旅行

奄美大島に降り立ってまず驚くのは、その食べ物の美味しさです。

この豊かな食物を育てているのが、ハブが守る原生林なのです。豊かな森で栄養を吸収した水と土が、農作物やマングローブの原生林を育て、プランクトンが豊富なサンゴの海を育てていく。多くの魚や貝が育ち、魚たちが食事と共に食べたサンゴのかけらが、白い砂浜を作りだす。

そこに住む人々は、この豊かな自然を傷つけぬよう、大切に守りながら自然から豊かな恵みをいただく。水がつながり、この見事な循環を、全て体験できる場所がこの奄美大島なのです。

ここでは、海と共に何千年と生きてきた私たち日本人が懐かしいと感じる、心の原点とも言える大自然が待っています。

中学2年の秋、6つの挑戦が待つ4泊5日の冒険の旅が始まります。

奄美に生まれ育ち、この自然と共に生きる人々の全面協力によって実現した前代未聞の冒険旅行。全身で体験しなければわからない感動と学びがこの冒険旅行には込められています。

さあ、冒険の旅へ出かけましょう。

British Hills 語学研修

日本国内で英国留学と同等の経験ができる異文化研修です。皆で古き良き英国貴族の領地が再現された高原まで旅に出ます。まるで映画の魔法の国。英語でのスコーン作りや、可愛いお店でキャンディを買うなかで、英語が自然に口をついて出てくるようにスタッフ全員が導いてくれます。リフレクトリーで英国式マナーを学び終えた頃には、英語は実際に使うもの、そして外国文化を学ぶことは楽しいことだと感じているはずです。また、世界には異なる文化が存在することを実体験を通じて理解することも大切な目的です。



ハワイ諸島修学旅行

ハワイ島3泊オアフ島2泊の旅にはできる限り最高の体験を用意しました。

この旅には、将来を担う皆さんにインターネットや書物だけではなく、現地に行って体験することで学んで欲しい、大切なテーマを込めています。

それは、「自然との共生」、「多様性への理解」、「未知への挑戦」です。

ハワイ島には、私たちの暮らす環境では縁遠いものとなってしまった手つかずの自然、しかも世界に13ある気候帯のうち、11が織りなす大自然が一つの島に存在しています。そこを実際に歩き、私たちの暮らす地球のありのままの姿を全身で理解して欲しいのです。

加えて、多様性あふれる人々が集い、新しい価値を生み出す拠点であるハワイ大学での体験は、グローバル社会を肌で感じる貴重なものとなるはずです。

人生は冒険のようなものです。誰も知らない、用意された答えもない、あなただけの道を歩むもの。この旅を通して、未知の世界に果敢に挑戦していく心。その挑戦を楽しむことのできる心を育ててもらえたらと、心から願っています。



伊勢歴史旅行

中学3年では伊勢神宮に参ります。

自然との共生は、人類最大のテーマです。

古来、私たち日本人は、里山に代表されるように、自然を利用しながら守り、共に生きていくことを大切にしてきました。そうした、日本人が大切にしてきた原感覚を強く感じ取ることができる場所の一つが伊勢神宮です。

私たちが大切にしてきた、自然を敬い、共に生きる感覚の源がそこにはあります。

20年に一度の式年遷宮で全てを作り直すことによって、ものづくりの担い手や技術が途絶えないようにしていたなど、この地には、私たちの文化の根底に流れる精神が脈々と受け継がれているのです。

この伊勢歴史旅行で2000年の時を越えて受け継がれ、現代の私たちへとつながる精神を感じ取りましょう。





美術部



華道部



書道部



将棋部

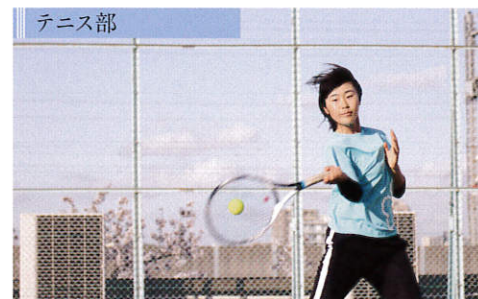


吹奏楽部

文化部 ●美術 ●書道 ●吹奏楽 ●ギターミュージック ●漫画研究 ●茶道 ●華道 ●軽音楽 ●放送 ●将棋 ●文芸 ●音楽 ●I.S.C. ●演劇 ●理科 ●歴史研究同好会



バドミントン



テニス部



カバディ部



バレーボール



バトン部・チアダンス同好会



バスケットボール

運動部 ●バドミントン ●バスケットボール ●ダンス ●バレーボール ●バトン ●陸上競技 ●剣道 ●硬式・軟式テニス ●カバディ ●チアダンス同好会

夢中になれることを思いきり!

クラブ活動で育まれる豊かな人間性は一生涯の宝物。
クラブ活動は大切な学校教育活動の一つとして重視しています。

クラブ活動

Club Activities



製造メーカーと一緒に高級先端素材を使って作り上げた制服です。
美しく、軽く、伸縮性があり、汚れを弾き、UVカットで、しかも洗濯機で洗えます。
夏服は涼しいですが、透けません。

制服

Uniform

食堂

Cafeteria

働く保護者の方も安心して任せられる直営食堂。
中学生、高校生そして先生たち、みんなの食べたいにこたえます。
お昼から放課後まで営業中。



パスタプレート 400円



和食プレート 400円



クレープ各種 300円



バナナスプリット 300円



オムライスプレート 400円

気持ちを信じて 自分の人生へと踏み出しましょう

*Embrace Each Challenge to
Shape Your Own Life*

人生は先の見えない冒険のようなもの。
実際に進んでみなければ、わからないことの方が多いのです。
最初から全てが見えている人などいません。

思うことを実現させるにも、夢を叶えるにも、
勇気を持って一歩踏み出すことが大切なのです。
そうして、前へ前へと進むことで、
どんどんと新しいものが見えてきます。
その歩みの先に、あなただけの人生が待っています。

まず、一歩を踏み出しましょう。
そして、夢中になれる好きなこと得意なことに
思い切り挑戦しましょう。

大丈夫、クラスメートも、先生達も、
皆で一緒に進んでいくのが瀧野川女子学園です。
一緒に前へ進んでいきましょう。

瀧野川女子学園中学高等学校

理事長・校長 山口 治子

1949年創立者山口さとの孫として創立の地に生まれる
中学高校時代バスケットボール選手として活躍(中学では都大会優勝)
立教大学文学部英米文学科卒業
富士ゼロックス勤務を経て結婚、一男二女の母
1983年より瀧野川女子学園中学高等学校英語教諭
2009年同学園理事長就任
2011年より同学園中学高等学校校長兼任現在に至る
趣味は音楽鑑賞と手芸

創立者の思いは今も



瀧野川女子学園 創立者
山口 さとる

「女性が望むような人生を手に入れることのできる学校を作りたい」
創立者山口さとるが、大正15年にこの学園に込めた思いです。
教員出身で5人の子育て中だった37歳の主婦が、
まるでベンチャー企業のように、自宅の2階を開放して創立して91年。
今日に至るまで43000人を超える卒業生を送り出しています。
「生計を立てるための学問や技芸はもちろん大切ですが、
それ以上に大切なのは精神の鍛錬です」
「心を磨きなさい」
創立者の言葉にあるように、
時代が変わり最先端の教育を追求していくときも、
私たちが最も大切にしているのは、生徒たちの心の成長です。
これからも、校訓「剛く、正しく、明るく」のもと、
しっかりとした精神と能力を育んでいきます。

【校章】

創立時制定のカタバミの葉を意匠化した校章。カタバミは古来、鏡を磨く際に使われた別名「鏡草」。「心を磨きなさい」とのメッセージが込められています。



【校旗】

中央に配置した校章を国の花であるヤマザクラが取り囲む創立時制定の校旗。ヤマザクラの花言葉は「あなたに微笑む」。「心を磨きなさい。思いは叶います」との創立者の思いが込められています。

